別　紙

5G 利活用アイデアコンテスト

～5G を利活用した地域課題解決等のアイデアを募集します～

概要

2020 年に次世代の移動通信システムである「第５世代移動通信システム（5G)」の導入が期待されています。総務省ではこれまでその実現並びに社会実装に向けて研究開発・総合実証試験の推進等に取り組んできました。(プレスリリース http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban14_02000347.html)

我が国は人口減少や高齢化をはじめとする様々な課題を抱えており、特に多くの課題が顕在化しつつある地方では、多様な産業や分野において、こうした次世代 ICT の活用が期待されています。しかしながら、課題を抱える方と、その解決策を提供できる方とのマッチングが十分とは言えない状況です。

総務省では、5G の特性を有効活用することで、地域社会発のアイデアで様々社会な課題の解決や地方創生に資するアイデアを募集したく、コンテストを実施します。

募集内容

本コンテストでは、5G を利活用することにより、地域の課題の解決や産業の振興に役立つアイデアを募集します。

本件はアイデアのコンテストであり、ビジネスプランや実証プロジェクトのコンテストではありませんので、実施体制の整備やプロジェクトの実施に向けた提案は評価の対象ではありません。また、対象とする地域課題の分野や規模は問いません。課題解決や地方創生において、5G の特徴が十分活かされている提案を高く評価します。

【想定する主な分野（分野横断型の提案も可)】 健康・医療・介護、移動（モビリティ)、安心・安全、防災・減災、教育、生活・暮らし（買い物、働き方等)、環境・エネルギー、産業・経済（地場産業、観光等)、その他

募集及びコンテストの流れ

審査は、地方選抜（一次選考）とコンテスト（二次選抜）の二段階で実施します。

募集	応募は、申し込みサイト（https://5g-contest.jp）から行います。 11 の対象地域（北海道、東北、関東、信越、北陸、東海、近畿、中国、四国、九州、沖縄）の中から一つを選び応募していただきます。（応募サイトは全国共通） 具体的には、応募者所在地（個人の場合は居住地、法人の場合は応募者の拠点の所在地）又は提案による課題解決が特に期待される地域、あるいは利活用アイデアの実証場所として想定する地域を管轄する総合通信局及び沖縄総合通信事務所（以下、総合通信局等と称する）を申し込みサイトから一つ選び、応募してください。
地方選抜	11 の総合通信局等において、地方選抜（書類審査、場合によってはヒアリング）を実施します。
コンテスト	地方選抜通過者には、東京で開催するコンテストにおいてプレゼンテーションを行っていただきます。コンテストは一般公開し、審査員による審査を実施した上で、最優秀賞、優秀賞、特別アイデア賞を決定します。（※賞名は現時点で仮称）

全体スケジュール

募集（書類受付）期間	2018 年 10 月 9 日（火）～11 月 30 日（金）　（〆切）
総合通信局等における応募説明会	2018 年 10 月 16 日（火）～11 月 1 日（木）
地方選抜	2018 年 12 月上中旬頃
コンテスト	2019 年 1 月中旬頃 ※開催場所・日時は本ウェブサイトにて更新予定。

応募説明会

以下の日時に各総合通信局等において応募説明会を開催いたします。参加を希望される方は電子メール又は FAX で以下の項目を記載して各総合通信局等の説明会参加申込み窓口までお申し込みください。（どなたでもご参加いただけます。）

- 件名「5G 利活用アイデアコンテスト説明会参加申込み」
- 参加者の氏名
- 所属、役職等（任意）

※　個人情報については、今回の説明会参加に関する手続きのみに使用します。

※　定員になり次第締め切りとさせていただきます。

応募説明会日時	会場	説明会参加申込み窓口	参加申込み期限
10/16（火） 14:00～15:00	東北総合通信局 （12 階会議室）	東北総合通信局　企画調整課 電話：022-221-0754 FAX：022-221-0607 E-mail： event-tohoku@soumu.go.jp	10/15（月） 12:00〆
10/18（木） 14:00～15:00	四国総合通信局 （６階会議室）	四国総合通信局　企画調整課 電話：089-936-5071 FAX：089-936-5008 E-mail： shikoku-suishin@soumu.go.jp	10/17（水） 12:00〆
10/19（金） 10:00～11:00	中国総合通信局 （２階第１会議室）	中国総合通信局　企画調整課 電話：082-222-3356 FAX：082-222-3373 E-mail： chugoku-kikaku@soumu.go.jp	10/18（木） 12:00〆
10/19（金） 14:00～15:00	東海総合通信局 （５階会議室 5B）	東海総合通信局　企画調整課 電話：052-971-9182 FAX：052-971-9395 E-mail： kikaku-chosei-tokai@soumu.go.jp	10/18（木） 12:00〆
10/19（金） 15:00～16:00	九州総合通信局 （Ａ棟１０階 会議室）	九州総合通信局　企画調整課 電話：096-326-7891 FAX：096-319-1081 E-mail： kikaku-q@soumu.go.jp	10/18（木） 12:00〆
10/22（月） 13:00～14:00	北海道総合通信局 （12 階第１会議室）	北海道総合通信局　企画調整課 電話：011-709-2311　（内線 4624） FAX：011-700-5463 E-mail： freq-hokkaido@soumu.go.jp	10/19（金） 12:00〆
10/22（月） 15:00～16:00	信越総合通信局 （５階会議室）	信越総合通信局　企画調整課 電話：026-234-9940 FAX：026-234-9947 E-mail： shinetsu-kikaku@soumu.go.jp	10/19（金） 12:00〆
10/23（火） 14:00～15:00	北陸総合通信局 （６階第１会議室）	北陸総合通信局　企画調整課 電話：076-233-4470 FAX：076-233-4489 E-mail： freq-hokuriku@soumu.go.jp	10/22（月） 12:00〆
10/24（水） 14:00～15:00	沖縄総合通信 事務所 （５階会議室）	沖縄総合通信事務所　無線通信課 電話：098-865-2315 FAX：098-865-2321 E-mail： okinawa-kikaku@ml.soumu.go.jp	10/23（火） 12:00〆

10/25（木） 13:30～14:30	関東総合通信局 （21 階会議室）	関東総合通信局　企画調整課 電話：03-6238-1730 FAX: 03-6238-1739 E-mail： info_kikaku@soumu.go.jp	10/24（水） 12:00〆
11/1（木） 13:00～14:00	近畿総合通信局 （４階会議室）	近畿総合通信局　企画調整課 電話：06-6942-8543 FAX：06-6920-0611 E-mail： kikaku2-kinki@soumu.go.jp	10/31（水） 12:00〆

応募に関する手続き

応募フォーム【10/9（火）から公開】へアクセスいただき、提案内容に関する必要事項を記入のうえ、提案概要書（A4 で 1 枚程度（PPT 形式等））を添付して提出してください。

【留意事項】

- 一度提出された内容の差し替えはできません。
- 上記様式以外での提出は認められません。
- 応募フォーム、提案概要書に使用する言語は日本語とします。

本件に関する問い合わせ

応募内容の詳細や応募に当たっての留意事項等は、応募開始に合わせて公開予定の募集要綱に記載します。募集要綱は、提出前には必ずご一読ください。募集要綱を含む、本コンテストに関する情報は本コンテストのウェブサイト（https://5g-contest.jp）に随時更新・公開いたします。

本件に関する問い合わせ先は以下です。

5G 利活用アイデアコンテスト事務局
（株式会社三菱総合研究所 社会 ICT イノベーション本部 内）
E-mail: 5g-contest@ml.mri.co.jp

参考資料

【総務省 5G 総合実証試験について】

● 平成 29 年度 5G 総合実証試験の開始

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban14_02000297.html

● 平成 30 年度 5G 総合実証試験の開始

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban14_02000347.html

【分野や地域課題の例】

分野例	当該分野における地域課題例
ウェルネス （医療・介護・健康）	・中核病院が近隣にない ・医療費・介護費の増大 ・地域住民の健康管理が不十分 ・高齢者、独居者の見守りが不十分　等
モビリティ （物流・交通）	・公共交通機関が減少している ・慢性的な渋滞箇所がある　等
セキュリティ （防災・安心安全）	・防災情報システムが不十分 ・防災情報が地域住民に十分に伝達できない ・インフラの予防保全／効率的な維持管理・コスト縮減　等
生活・暮らし （買い物・雇用）	・教育現場の疲弊 ・地域活力が減退し、自然環境・地域文化等の維持が困難 ・買い物困難者がいる／増加している ・雇用機会の減少　等
産業・経済 （新産業・市場創出・観光）	・地域経済が衰退している ・地場産業（農林水産等）従事者の高齢化と離職者の増加 ・新しい産業／企業が生まれない ・観光振興が不十分　等
環境・エネルギー （環境保全・エコタウン）	・環境保全が十分にできていない ・環境汚染が進展している　等